神戸市立博物館連携特別講演会

入場無料

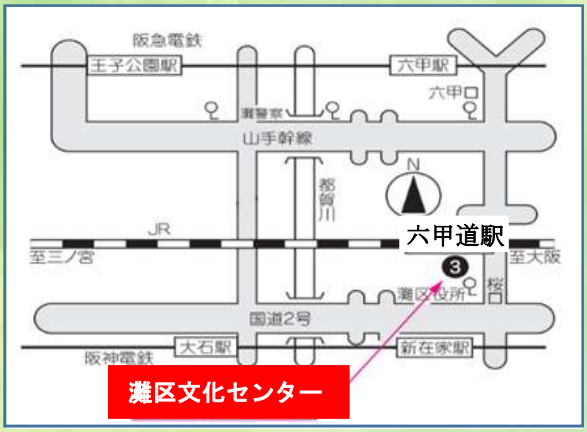
「明治時代の神戸と訪日外国人観光」

１８６８年１月１日（慶応３年１２月７日）の神戸開港以後、明治時代を通して、多くの外国人が来神しました。
彼らは外国人居留地、布引、兵庫、有馬、須磨などを訪れています。
外国人が神戸をどのように見ていたのかを、当時の出版物、記録等をもとにたどり、神戸市立博物館が所蔵する豊富な古写真や関係資料とともにご紹介します。

神戸海岸（「瀬戸内海写真帳」のうち）
明治時代中期　神戸市立博物館蔵

ＰＬＡＩＮ，ＯＦ，ＡＲＩＭＡ．Ａ.５０〔有馬〕
明治時代中期　神戸市立博物館蔵

- **日時**　令和５年５月２８日（日）１０時～１１時３０分
- **申込受付**　令和５年４月１５日（土）　午前９時より
- **会場**　神戸市立 灘区文化センター ５階　大会議室
- **講師**　水嶋　彩乃 氏 （神戸市立博物館 学芸員）
- **定員**　５０名（先着順）
- **入場料**　無料

お申込・お問い合わせは・・・

（公財）　神戸市民文化振興財団
神戸市立 灘区文化センター
神戸市灘区深田町４丁目１－３９
メイン六甲Ａビル４階
ＪＲ六甲道駅南隣 徒歩１分
ＴＥＬ 078-841-1711
ＦＡＸ 078-821-5654